Panasonic®

ライトアップ照明器具(屋外用)

取扱説明書

保管用

品　番	適合ランプ（別売）	適合オプション
YA52596B	ハイビーム電球（屋外用）(E26)　BF110V40W/D～120WH /D レフ電球（屋外用）(E26)　RF110V90～180WH/D RF220V100～200WH/D	ガード YK25195K
YA52596W	バラストレス水銀灯（リフレクタ形）(E26)　BHRF100-110V160W BHRF200-220V160W	

※適合ランプについて……器具としては上記ランプが適合します。（パナソニック製ランプをご使用ください。）

●器具の施工には電気工事士の資格が必要です。施工は必ず工事店、電器店に依頼してください。

施工説明　**工事店様へ　この説明書は保守のためお客様に必ずお渡しください。**

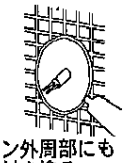
安全に関するご注意

⚠警告

- 施工は、取扱説明書にしたがい確実に行う。
  施工に不備があると、火災・感電・落下の原因となります。
- 器具を改造しない。火災・感電・落下の原因となります。
- 被照射面との距離は１m以上離す。
  過熱による火災の原因となります。
- ラス下地への取付はしない。感電の原因となります。
- 周囲温度は35℃を超えて使用しない。火災の原因となります。
- ランプは器具との適合とランプの使用制限を確認の上使用する。
  浸水・ランプの破損・感電・火災の原因となります。
- 樹脂製（塩ビ製）ボックスに取付けない。器具落下の原因となります。
- 電源線と口出し線の接続は確実に行う。
  スリーブ等で確実に接続し、自己融着テープ、絶縁テープで確実に絶縁・防水処理を施してください。
  （内線規程1335-7～9に準ずる）
  不備があると、火災・感電のおそれがあります。

⚠注意

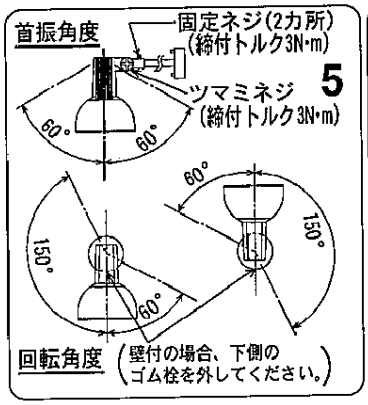
- 防雨型器具です。浴室など湿気の多い場所、振動や衝撃の多い場所（橋や高架上等）、腐食性ガスの発生する場所、海岸隣接地、塩素を使用する屋内プール等では使用しないでください。
  器具落下や絶縁不良による感電の原因となります。
- 40m/s仕様です。建物の屋上、山稜、橋梁及び沿岸部では使用しない。器具落下の原因となります。
- 冠水のおそれのある場所では使用しない。
  浸水・感電・火災の原因となります。
- 重量に耐える場所に確実に取付ける。
  取付けに不備がありますと落下の原因となります。
- ランプは高温となりますので、人が触れるおそれのある場所ではガードYK25195K(別売)を使用する。やけどの原因となります。
- 草や木で覆われる場所、器具の周囲に枯葉やゴミのたまる場所では使用しない。火災の原因となります。
- 壁面と本体パッキンのスキマおよびパッキン外周部にシール剤を塗る。　本体パッキンと取付面とのすき間を防水シール剤などで埋めてください。
  防水が不完全な場合、火災・感電の原因となります。

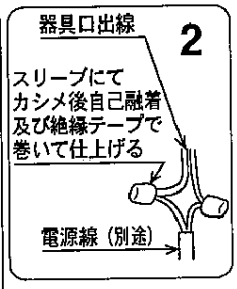


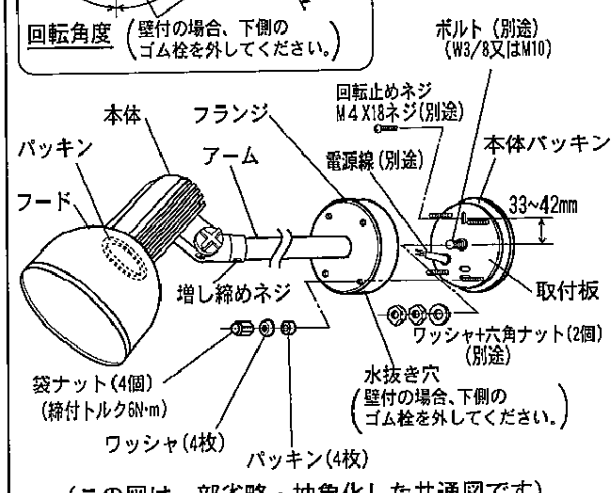
パッキン外周部にもシール材を塗る。

- ハイビーム電球（屋内用120WE)は使用しない。
  点灯時に水がかかった場合、ランプ破損の原因となります。

各部のなまえと取付けかた







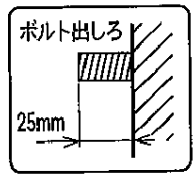
（この図は一部省略・抽象化した共通図です）

1. 取付板を取付ける

- フランジから袋ナット（4ケ所）をゆるめて取付板を外す。
- 取付板を取付ボルト（別途）に平座金・ダブルナット方式で確実に取付けてください。ボルトの出しろは25mmとしてください。
  （取付けボルトはW3/8又はM10を使用する。）
  ※推奨取付けトルク：１５N・m

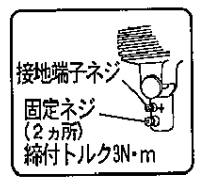
本体の取付けが不十分な場合、落下の原因となります。

- 回転止めネジ（M４X１8～20 別途）で器具を固定する。



2. 電源を接続する

- 口出線との接続は、スリーブ等により確実に行ない、自己融着テープを巻いてから、絶縁テープを巻いて仕上げ、十分に絶縁・防水処理をする。
- 接地端子ネジからD種(第3種)接地工事を行う。
  接続に不備があると感電の原因となります。

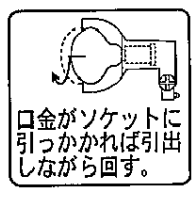


3. フランジを取付ける

- フランジは水抜き穴を下にして取付板にはめ込み、同梱の袋ナット４個で確実に締つける。
  取付けが不完全な場合、落下・浸水の原因となります。

4. ランプを取付ける(別売)

- ランプは適合のもの以外使用できません。
  浸水の原因となります。
- ランプを本体内のソケットにねじ込みます。ソケットにランプの口金が引っかかるまで押付けながら回し、引っかかれば、引き出しながら回し、パッキンに均一に当たるようにして、最後まで確実に締めつける。
  パッキンが均一に当たらない場合、浸水・感電の原因となります。



5. 照射方向を調整する

- 固定ネジ(2カ所)・ツマミネジをゆるめ、本体を持って角度を調節する。
- 本体調節後、固定ネジ(2カ所)・ツマミネジは最後まで確実に締めつける。
- 必要に応じてアーム本体側の増し締めネジを六角レンチを使用して増し締めする。

工事店様へ　お客様の施設の安全で便利な保守のために、施工記録表の各欄に記入し、使用されるお客様にお渡しくださるようお願いします。

取扱説明　**お客様へ　この説明書は必ず保管してください。**

ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。

安全に関するご注意

⚠警告

- 器具を改造しない。火災・感電・落下の原因となります。
- 万一、煙が出たり変な臭いがするなどの異常状態のままで使用すると、感電・火災の原因となります。
  すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼してください。
- ランプの交換は、器具との適合とランプの使用制限を確認の上行う。
  浸水、ランプの破損、火災の原因となります。

⚠注意

- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切り、器具が十分に冷えてから行う。感電・やけどの原因となります。
- ランプ交換は、各部のなまえと取付けかたにしたがって確実に行う。感電・やけどの原因となります。
- 照明器具には寿命があります。接地場所により環境ストレスは異なります。
  ご使用が10年に満たなくても発錆があればすぐに点検・交換をしてください。
  また、設置して10※年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。
  ※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯です。
  - 周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
  - 1年に1回は「安全チェックシート」に基づき自主点検してください。

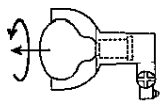
  3年に1回は工事店などの専門家による点検をお受けください。
  点検せずに長期間使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る場合があります。

■保証について

- 保証について
  この商品の保証期間は１年間です。
  但し、消耗品は除きます。詳細は弊社カタログをご参照ください。
- 保証書について
  保証書が必要な場合は、弊社代理店または弊社営業所へお申し出ください。
- 補修用性能部品の保有期間
  弊社はこの照明器具の補修用性能部品（電気部品）を製造打ち切り後、最低６年間保有しています。
  補修用性能部品は、同等機能を有する代替品を含みます。

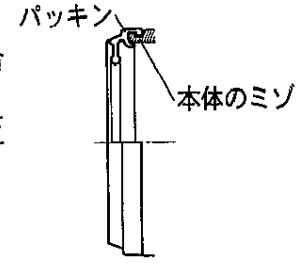
ランプ交換、お手入れ　⚠注意(必ず電源を切って行なってください。感電・火災の原因となります。)

- 器具の清掃について……
  - 汚れを落とす場合は、石けん水をひたしたやわらかい布をよく絞ってふきとり、乾いた布で仕上げてください。
  - シンナー・ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・変質の原因となります。
- ランプ交換について……
  - ランプ交換は、器具との適合とランプの使用制限を確認の上行ってください。（パナソニック製ランプをご使用ください。）
- ランプ交換方法
  - 取りはずす場合



ランプを手前に引き出しながら左方向にゆるめてください。

- 取り付ける場合
  「各部のなまえと取付けかた」の「4.ランプを取付ける」の項をご参照ください。
- パッキンがはずれた場合
  フードをはずし、本体のミゾにパッキンをはめ込み確実に取り付けてください。
  パッキンの方向に注意してください。



お客様へ　ランプ交換など保守のために、下表内容を確認の上、保守用品をお求めください。
なお、安全のために保守作業は、できるだけ工事店にご依頼ください。

保守・点検のために

＜施工記録＞

器具品番		保守作業上の注記
取付年月日		
使用ランプ品番		

パナソニック株式会社 施設・店舗照明ビジネスユニット　〒571-8686　大阪府門真市門真1048
お問い合わせ先　パナソニックお客様ご相談センター　0120-878-365(フリーダイヤル) 0120-878-236(FAX)

取説No.YA52596B-TB6
N0306-060112